

参加者募集!

薩摩金山私学校って?

鹿児島の自然・歴史・文化・産業を見直し、薩摩の精神を傳承していくことを目的としています。鹿児島県内の著名な先生方の講義を始めとして、史跡訪問や体験など、様々な講座を開催。ご家族やご友人、お勤め先の方々同士で、お気軽にご参加下さい。

第6期薩摩金山私学校
第3回講座

2012年大河ドラマ 平家物語

平清盛・俊寛と薩摩

たいらのきよもり

しゅんかん

2012年1月14日(土)

13:30 受付13:00-



講師 原口 泉

薩摩金山私学校 学長・志學館大学 教授
「天璋院篤姫」など大河ドラマの歴史考証を担当



「平家物語絵巻」林原美術館蔵



薩摩硫黄島

2012年のNHK大河ドラマは「平清盛」。この平清盛が活躍した12世紀は、島津荘地頭・薩摩両国の守護として、初代島津忠久が登場した時期でもあります。また平家物語でも登場する僧侶・俊寛は、清盛への謀反を企てますが失敗に終わり、薩摩硫黄島へ流罪となります。許されることなく硫黄島で生涯を終えた俊寛をはじめとして、鹿児島県に数多く残る平家にまつわる伝説、そして中世薩摩とのかかわりを学んでみませんか。

伝説や逸話…、平家と俊寛、薩摩のかかわり

1177年には、鹿ヶ谷の変により、俊寛・平康頼・藤原成経が御着屋(元・甲突川河口)から薩摩硫黄島に流された。俊寛は帰国を許されず、硫黄島の集落から離れた庵を終の棲家とした。その後、源平の争いが勃発し、1185年、壇ノ浦の戦いで終息した。平氏に代わって島津荘地頭・薩隅両国の守護には、源頼朝により惟宗忠久が任命され、姓を惟宗から島津に改めた。初代島津忠久である。また、平家の落人と伝説は九州各地に残るが、安徳天皇が種子島を経て硫黄島に逃れたという話や、喜界島には平資盛に由来するといわれる史跡が残っている。加計呂麻島にも平資盛が逃げついたらとされ、地元の住民との交流を目的に始まったという諸屯芝居(しょどんじばや)が大屯(おおちゃん)神社に奉納されている。

「鹿児島検定」鹿児島観光・文化検定公式テキストブック より

■ 場所 薩摩金山蔵
いちき串木野市下名13665

■ 受講料 1,000円
初めて参加される方は、登録料300円を頂戴致します。登録された方には、金山蔵ほか瀨田酒造グループの施設をお得にご利用いただける学生証を発行致します。

■ 定員 70名

■ 受講申込 事前申込みにご協力下さい。
※受付は当日も行います

申込先

0996-36-5301(月~金) 事務局(瀨田酒造内)
0996-21-2110(土日祝) 薩摩金山蔵

参加特典

講座終了後、瀨田酒造グループの本格焼酎をテイastingできます。車を運転されるにはお茶をご用意しています。

Eメール

お問合せ・受講申込等お気軽にどうぞ。
shigakkou@satsuma-kinzangura.com

私学校日記(ブログ)

講座情報や、報告はインターネットで!
http://shigakkou.kinzangura.com/

金山私学校

検索